



社会科 単元デザインシート		
単元名	学年	2 学年
第 2 編 第 3 章 日本の諸地域	生徒数	25 名
1 節 九州地方 —環境問題・環境保全に向き合う人々の暮らし—	授業者	
1 単元の目標		
知識・技能	思考・判断・表現等	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>九州地方について、自然環境や人口、産業などの特色を大まかに捉えている。</li> <li>九州地方について、環境問題や環境保全を中核とした考察を基に、地域的特色を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州地方の地域的特色を、環境問題や環境保全を中核とした考察を基に、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州地方の自然環境、人口、産業などの特色について概観する中で、特に自然災害や公害に関心をもち、設定した追求テーマを基に、地域的特色を意欲的に追求しようとしている。</li> </ul>
2 単元における「学習課題」と「期待する子どもの姿」		
<b>【単元の学習課題】</b> 九州地方の地域的特色について、環境問題や環境保全を産業や地域開発の動向、人々の生活、持続可能な社会の構築などに関連付けて考察する。		
<b>【期待する子どもの姿】</b> 環境問題や環境保全についての課題と向き合う際に、自分の故郷の現状とを関連付けながら、考察を深められる子ども。		
3 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた具体的な子どもの姿と手立て		
主体的な学び	対話的な学び	深い学び
 <b>興味や関心を高める</b> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 興味や関心を高めながら、課題に取り組もうとしている。 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>取り扱う地域だけでなく、自分の住む街など、身近な地域を関連付けることで、より興味や関心を高める。</li> <li>適切に評価を伝えることで、次の課題に向かって、興味や関心をより高める。</li> </ul>	 <b>互いの考えを比較する</b> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 他者との意見交流を通して、自分の考えを再構築する。 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>活発で効果的な交流を行うための、思考ツールの活用。</li> <li>相手意識を高めながら交流するために、学習環境を整えとともに、交流のルールをしっかりと確認する。</li> <li>充実した対話的な学びを行うための、十分な時間の確保。</li> </ul>	 <b>新たなものを創り上げる</b> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 課題を解決するためのより良い方策を考え、発表する。 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>十分な時間を確保し、主体的かつ対話的な学びを振り返り、考察した内容を定着させてから、深い学びへとつないでいく。</li> <li>「いいねシール」などを活用して、より良い方策に投票させる。→自己肯定感を高める。</li> </ul>